

令和7年度学校評価（2学期末） 評価結果の概要

令和8年1月14日

苫小牧市立開成中学校長 能登 敬久

令和7年度学校評価（2学期末）の各評価者を対象としたアンケートの集計結果を本校ホームページにおいて公表しました。また、この度、

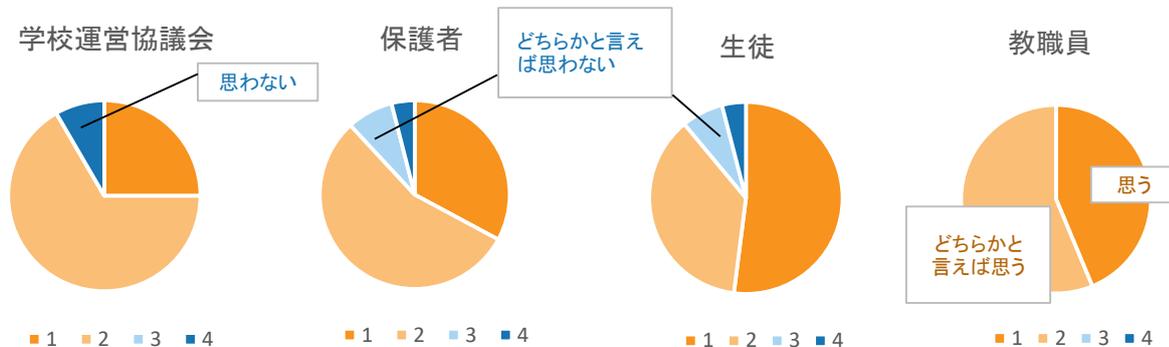
- ・ 四者共通の指標である10項目についての考察並びに今後の取組
- ・ 記述によりいただいたご意見に対する本校の見解や今後の取組

について取りまとめましたので、保護者・地域の皆様に公表いたします。

I 共通指標の集計結果及び考察

※「共通指標」・・・四者の評価者に対し同趣旨の質問をし、四者の意識の差を把握するための指標

共通指標1 分かりやすい授業や個に応じた授業が行われていると思うか。

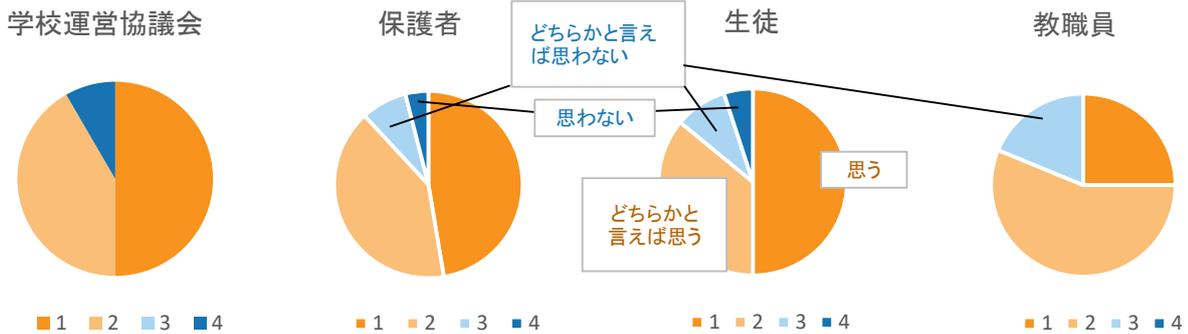


選択肢 ①思う、②どちらかと言えば、思う、③どちらかと言えば、思わない、④思わない

〈考察 共通指標1〉

- ・ 89%の生徒、88%の保護者が「分かりやすい授業や個に応じた授業が行われている」と回答している。（1学期末：生徒90%、保護者83%）
- ・ 今後も校内研修を基盤とした授業改善や研修会等への積極的な参加に努めるとともに、個々の生徒の理解度や到達度に合わせた学習支援や学習課題の提供、放課後や長期休業中における個別に対応した学習会の充実を図ってまいります。

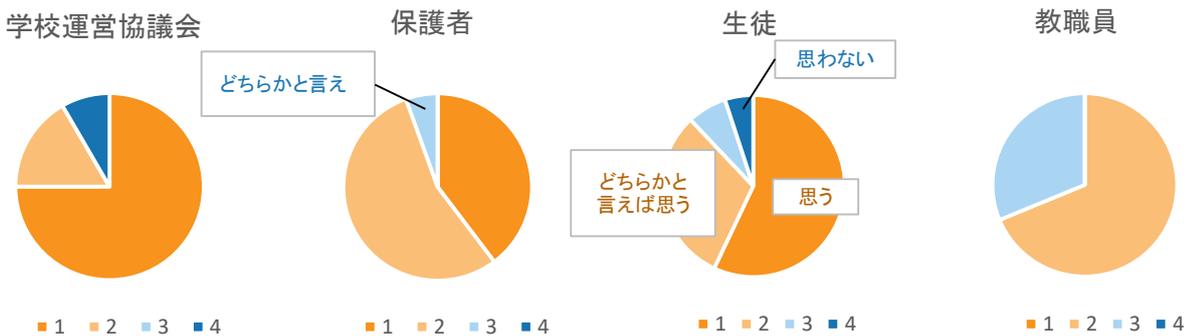
共通指標2 生徒が、話し合い活動や表現活動を通じて自らの考えを深めたり、広げたりする授業が行われていると思うか。



〈考察 共通指標2〉

- 「授業で話し合ったり発表したりする活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりする場面があった」と回答した**生徒の割合は86%、保護者は88%**でした。
- 今後も各教科の授業のほか、道徳、特別活動、総合的な学習の時間の授業で話し合ったり発表したりする場面を継続的、計画的に設定し、主体的、対話的で深い学びの実現に向け、自らの考えを広げたり、深めたりして、発信する力の育成に努めると同時に、基礎・基本の徹底にも努めてまいります。

共通指標3 生徒が、自分で考えた手立てで課題解決に取り組む場面が設定された授業が行われていると思うか。

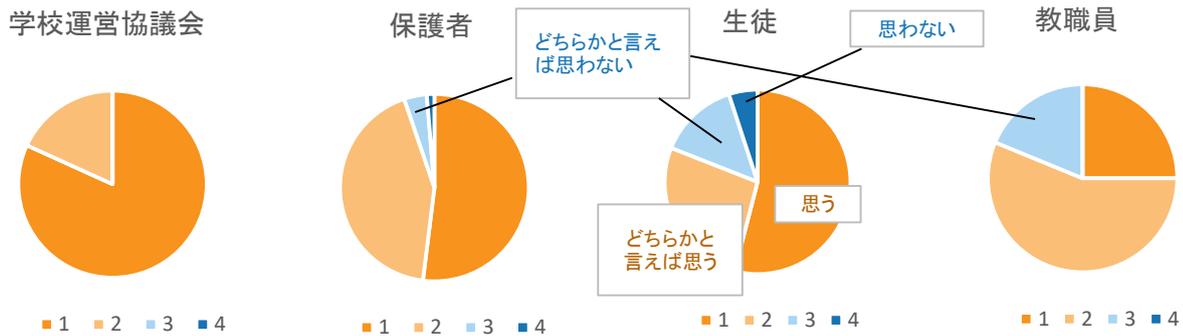


選択肢 ①思う、②どちらかと言えば、思う、③どちらかと言えば、思わない、④思わない

〈考察 共通指標3〉

- 「自分で考えた手立てで課題解決に取り組む場面が設定された授業が行われている。」と回答した**生徒の割合は88%、保護者は95%**でした。
- 教職員の結果では、**否定的な回答が31%**と課題意識が見られる。「何ができるようになれば目標に到達するのか」を分かりやすく生徒に示し、学習指導と学習評価が一体となった授業づくりや自由進度学習などについて、清水小学校とも協力し合いながら、研修を一層充実してまいります。

共通指標4 授業のほか様々な教育活動でタブレットを活用し、教育活動の充実に努めていると思うか。



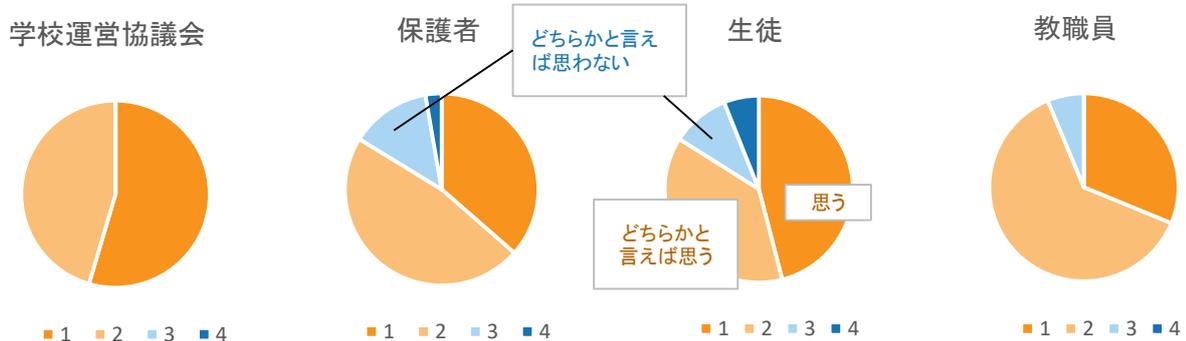
選択肢 ①思う、②どちらかと言えば、思う、③どちらかと言えば、思わない、④思わない

〈考察 共通指標4〉

- 95%の保護者が「授業のほか様々な活動でタブレットを活用し、教育活動の充実に努めている」と回答しています。(1学期末：保護者89%)なお、生徒の肯定的回答は81%にとどまっています。活用の機会を増やすことが目的ではないため、タブレットを活用した方が効果的な授業の場面や活用方法についての研修を引き続き拡充してまいります。
- また、表現活動やまとめなど授業での活用により学習活動を充実していくとともに、eライブラリ(※)等による反復学習やテスト対策、オンライン学習の推進など、多様な場面で活用し教育効果を高めてまいります。

※eライブラリ：タブレットを使用してドリルなどの学習を行うオンラインの学習支援サービス。

共通指標5 地域と連携協働し、地域の人材・施設を適切に活用した教育活動の充実に努めていると思うか。

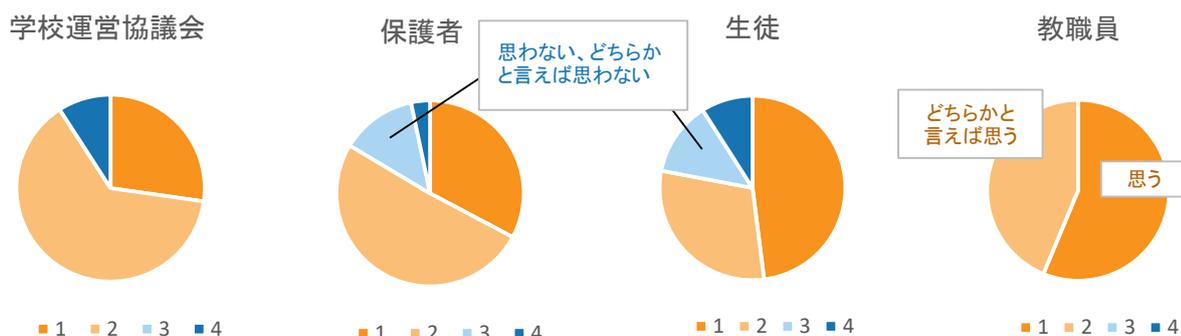


選択肢 ①思う、②どちらかと言えば、思う、③どちらかと言えば、思わない、④思わない

〈考察 共通指標5〉

- 84%の保護者と生徒が「学校が地域と協働し、地域の人材や施設を適切に活用した教育活動の充実に努めている」と回答しています。
- 今後も、2学年職場体験、学校・地域合同防災訓練、自治会祭典など様々な活動において地域住民の皆様と協働した教育活動を推進してまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

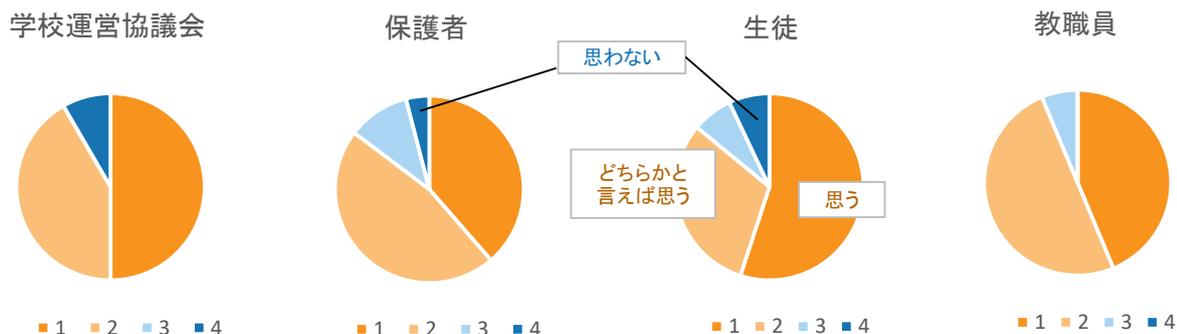
共通指標6 いじめの未然防止、再発防止に努めていると思うか。



〈考察 共通指標6〉

- 全ての教職員が「いじめの未然防止、再発防止に努めている」と回答した一方、16%の保護者、22%の生徒が「努めているとは思わない」と回答があり、生徒の否定的な回答は1学期末より増加しています。（1学期末：生徒17%）
- 本校では「いじめを絶対に許さない」との認識に立ち、生徒や保護者から「嫌な思いをした」という訴えがあったときは、関係の生徒への聞き取りや人間関係の再構築、心のケア、家庭との情報共有に努めてまいりました。今後とも、子どもたちの不安や悩みを早期に察知し、学校全体で解消に向けて対応してまいりますので、遠慮なくご相談ください。

共通指標7 生徒が安心できる学校づくりや居場所づくり、不登校生徒への支援に努めていると思うか。

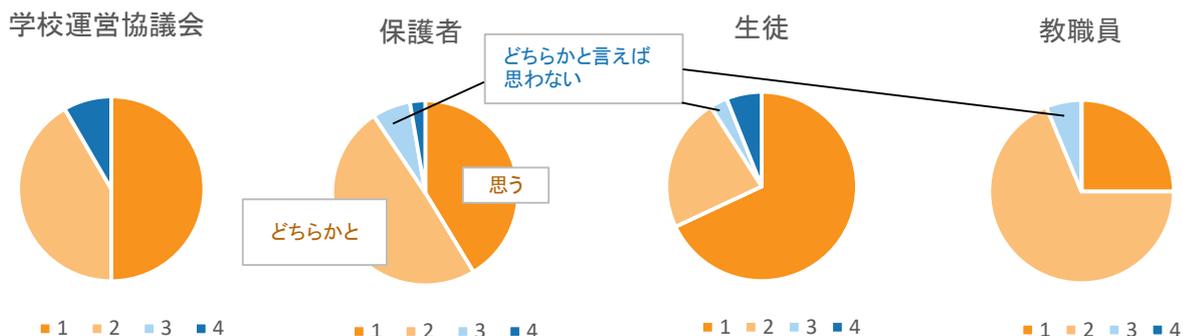


選択肢 ①思う、②どちらかと言えば、思う、③どちらかと言えば、思わない、④思わない

〈考察 共通指標7〉

- 85%の保護者が「生徒が安心できる学校づくりや居場所づくり、不登校生徒への支援に努めている」と回答（1学期末：保護者89%）し、安心・安全な学校づくりの取組についてご理解をいただいています。
- 本校では、昨年度から1階生徒玄関前にサポートルームを設置し、教員を配置して、不安や課題を抱える生徒の対応をし、個別に支援する体制をとっております。また、欠席の続く生徒の保護者と管理職・学級担任との早期の面談をとおして、生徒やご家庭の状態に応じた支援に努めております。また、市の教育支援センターやフリースクール等の民間施設、スクールソーシャルワーカーなど関係機関とも連携し、サポートを進めているところです。
- 今後も、生徒の悩みや不安などの状況、保護者の意向、主治医からの指示、関係機関との連携状況について、全教職員で共有して対応してまいります。子どもたちのためにご理解とご協力をお願いします。

共通指標8 思いやりや礼儀、公正などを大切にする心を育む教育に努めていると思うか。

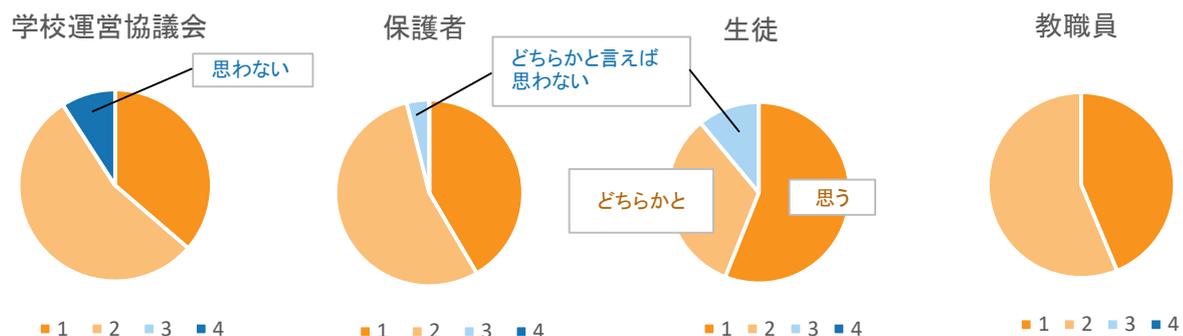


選択肢 ①思う、②どちらかと言え ば、③どちらかと言え ば、思わない、④思わない

〈考察 共通指標8〉

- ・ 「思いやりや礼儀、公正などを大切にする心を育む教育に努めている。」と回答した生徒・保護者の割合はともに91%でした。
- ・ 本校では、全ての教育活動を通じて、人を思いやる心や生命を尊重する心、公平・公正を大切にする心の育成に努めてまいりましたが、今後も道德の時間だけでなく、様々な場面で、人との関わりを大切にした指導、日常生活における関係づくりや挨拶を気軽に交わせる風土づくりを大切にしていまいます。

共通指標9 防災訓練や防犯、薬物乱用、インターネットの利用等の学習活動を適切に実施し、危機管理の充実に努めていると思うか。

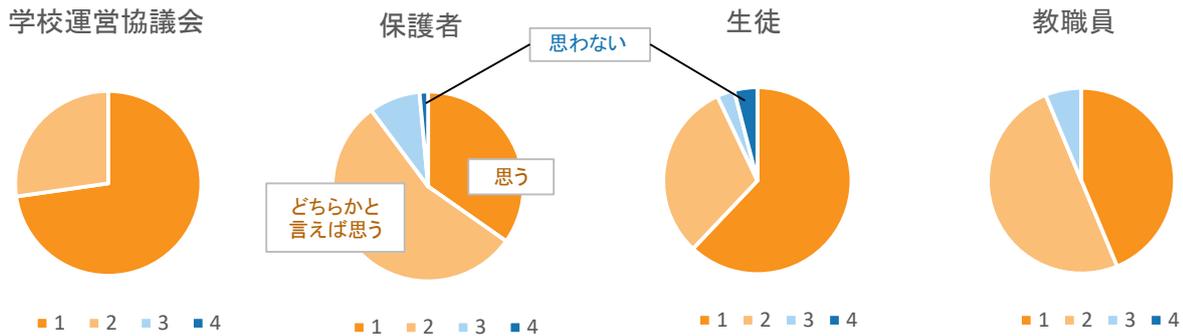


選択肢 ①思う、②どちらかと言え ば、③どちらかと言え ば、思わない、④思わない

〈考察 共通指標9〉

- ・ 96%の保護者、89%の生徒が「防災訓練や防犯、薬物乱用、インターネットの利用等に関する教育活動を通して危機管理に努めている」と回答しています。
- ・ 本校では、学校・地域合同防災訓練ほか、生徒の安全教育の充実に向け外部講師による多様な学習活動を展開しています。（防犯教室、非行防止教室等）
- ・ 今後も、保護者や地域の皆様に本校の取組を周知することで、地域とともに本校の生徒たちの安全を守り、危機管理の一層の充実に努めてまいります。

共通指標 10 生命や性に対する正しい理解を促すための学習活動を適切に実施していると思うか。



選択肢 ①思う、②どちらかと言えば、思う、③どちらかと言えば、思わない、④思わない

〈考察 共通指標 10〉

- ・ 93%の生徒、90%の保護者が「生命や性に対する正しい理解を促すための学習活動を適切に実施している」と回答しています。
- ・ 本校では、保健体育の授業のほか、外部講師や養護教諭による「性に関する指導」の学習活動の充実に努めているほか、「性に関する指導」の職員研修、養護教諭・助産師・保健師等の情報交換会の実施などを通じて教職員の資質向上に努めています。